

貸借対照表

2019年12月31日現在

会社名 株式会社コービスプロダクト

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I. 流動資産 (421,686)	I. 流動負債 (215,794)
現金預金	5,754	買掛金	150,847
売掛金	197,985	1年内支払リース債務	7,367
商品及び製品	13,428	未払金	3,208
原材料	30,195	未払法人税等	5,590
貯蔵品	448	未払費用	43,751
前払費用	2,589	預り金	270
短期貸付金	173,416	賞与引当金	3,371
その他	213	その他	1,387
貸倒引当金	△2,346	II. 固定負債 (21,915)
II. 固定資産	45,972	リース債務	21,915
1 有形固定資産 (32,036)	負債合計	237,709
建物	1,033	純資産の部	
構築物	0	I. 株主資本 (229,948)
機械装置	25,244	資本金 (40,000)
工具器具備品	5,496	利益剰余金 (189,948)
その他	261	利益準備金	2,582
2 無形固定資産 (1,165)	その他利益剰余金 (187,366)
ソフトウェア	13	別途積立金	105,000
その他	1,152	繰越利益剰余金	82,366
3 投資その他の資産 (12,770)	純資産合計	229,948
長期前払費用	355		
繰延税金資産	12,329		
その他	85		
資産合計	467,658	負債・純資産合計	467,658

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

商品・原材料

・・・ 個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

・・・ 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、また、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

・・・ 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

所有権移転外

ファイナンス・

リース取引に係る

リース資産

・・・ リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

・・・ 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、法人税法に規定する法定繰入率により、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

・・・ 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

退職給付引当金

・・・ 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

4. 消費税の会計処理

・・・ 税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、営業外損益に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

73,080 千円

(当期純損益金額)

1. 当期純利益

30,106 千円